

宮川町歌舞練場 利用規約

2024年11月制定

宮川町歌舞練場は、伝統芸能修得者の育成及び花街の伝統文化の保存と継承を目的に設立された学校法人東山女子学園の教育施設として運営しています。貸館事業を通じ、学園の設立目的達成はもとより、地域全体の活性化と魅力あるまちづくり、ひいては京都の文化観光振興に寄与するものです。

ついては、貸館事業の中心施設となります三ツ輪座・花心庵(以下、「当歌舞練場」という。)の利用に関する規約は下記のとおりです。

利用の制限

利用を希望する者につき、次の事項に該当する場合はその利用を一切お断りします。

- ・反社会的勢力が経営を支配していると認められた場合
- ・反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められた場合
- ・反社会的勢力に対して資金等の提供、または便宜供与するなどの関与を認められた場合
- ・反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を持っている場合
- ・政治団体、宗教団体、またはこれらに類する活動を目的とした場合
- ・建物、施設、設備等を破損、または滅失する恐れがある場合
- ・催事の内容が法令や公序良俗に反する恐れがある場合
- ・近隣の住民やほかの利用者に不都合が生じる恐れがある場合
- ・来館者の誤認もしくは困惑させるおそれのある場合、または利益を損なうおそれがある場合
- ・公衆衛生上、支障があると判断した場合
- ・その他、管理上の支障があると当歌舞練場が認めた場合

予約の取消と利用の停止

下記事項に該当すると判断した場合、予約済みまたは利用中であっても契約を取り消します。

なお、以下の事項に該当する場合も所定のキャンセル料を頂戴します。また、下記事由による結果、損害が生じた場合に際して当歌舞練場はその責任を負いません。

- ・「利用の制限」に該当することが利用途中で判明した場合
- ・利用許可申請書に虚偽の記載、その他不正な手段で使用の承認を受けた場合
- ・提出した書類等に申告の事実と実際の内容が異なると判明した場合
- ・指定期日通りに会場料金のお支払いがない場合
- ・利用の権利を譲渡・転貸した場合
- ・監督官庁から営業の取消、停止等の処分を受けた場合
- ・財産状態が悪化、またはそのおそれがあると認められる事由があった場合
- ・その他利用規約、利用の案内、当歌舞練場からの注意に従わない等、契約を継続しがたい重大な背信行為を行った場合

運営上の注意

- ・別紙の「宮川町歌舞練場利用案内」をよく読み、順守してください。
- ・施設敷地内は禁煙です。禁煙場所での喫煙を発見した場合は利用を解除する場合があります。
- ・楽屋、花心庵、ホワイエ以外での飲食は禁止します。
- ・盲導犬・介助犬・聴導犬を除く動物の立ち入りは禁止します。
- ・貸出エリア以外への立ち入りと撮影は禁止します。
- ・消火器、消火栓や防火扉の周囲には物を置かないでください。また、誘導灯をふさぐ、非常口避難通路や防火シャッターの下に物品を放置することは禁止します。
- ・ホワイエ、各会場出入口及び客席通路への機材や椅子、その他構築物の設置は禁止します。
- ・消防法に則り、ホールの定員(483名)は厳守してください。また、国や府等の要請により、使用人数の制限が求められた際、その指示に従ってください。
- ・来場者が開演前及び開演中に多数集まった場合は、主催者側の責任で整理・誘導してください。
- ・楽屋管理は利用者の責任で管理し、盗難及び事故防止策は利用者側で行ってください。
- ・利用中(搬入出を含む)に発生した人的・物的損害があった場合は速やかに申し出てください。
- ・利用後に残置物があった場合は当歌舞練場の判断にて処分し、費用の実費を付帯設備料金と共に請求します。
- ・利用中であっても安全管理のために立ち入り点検を行う可能性があります。

損害賠償と免責

- ・利用者、その従業員、利用日の観客、その他関係者が当歌舞練場を利用した際に建造物・設備・備品等を毀損、汚損、紛失等させた場合、利用者は当歌舞練場に対し、原状回復のための費用そのほか被った損害を賠償するものとします。
- ・利用期間中に人身事故・損害・盗難・食中毒等のトラブルが発生した場合、当歌舞練場の問題に起因する場合を除き、利用者の責任と費用負担において直接損害を賠償し、当歌舞練場に一切の迷惑を及ぼさないものとします。
- ・当歌舞練場に起因する理由で利用が中止となった場合の会場料金は返還しますが、その他はいかなる理由であっても返還いたしません。また、地震や火事、その他天災などの不測の事態により利用停止等が生じた結果による損害についてもその責任を負いかねます。

裁判管轄

本規約をはじめ当歌舞練場の利用に関して紛争が生じた場合は、京都地方裁判所または京都簡易裁判所を第一審の専属的合意所轄裁判所とします。

その他

本利用規約を、利用者の事前の承諾を得ることなく変更することがあります。変更後の提供条件は変更後の内容に従うものとし、予告期間において、変更後の内容を利用者へ通知、またはホームページ上に表示します。ただし、変更が軽微で利用者にとって特段の不利益が生じないと判断した場合は、通知等をしない場合があります。